

2023年度

科目名称	初等教科教育法(生活) (1組)
授業コード	BN271
英語名称	Teaching Methodology of Elementary Subjects (Life Environment Studies)
学期	2023年度後期
単位	2.0
担当教員	植木 岳雪 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリ ングコード	
授業の概要	学校現場での勤務経験をもとに、小学校低学年で学ぶ「生活」について、誕生の背景や意義、教科のねらい、指導方法、指導内容、学習指導案の作成法などについて扱うと共に、他教科・幼稚園教育・地域や自然環境との関連を取りあげながら、指導方法について学ぶ。また、生活教育の実践力を養うため、講義形式ではなく、参加型の体験を重視した授業を展開する。授業では、受講生が教壇に立ち、教師役の模擬授業を体験する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	公立高等学校教員としての実務経験を有し、学校における教科指導と児童・生徒指導の実際を教授する。
到達目標	【科目特有の知識・技能についての到達目標】 生活の指導に必要な教師の支援のあり方を理解し、模擬授業ができることを目標とする。 【汎用能力としての学士力についての到達目標】 教材研究に積極的に取り組み、学習指導案の作成を行い、模擬授業の形で自己表現することができる。
計画・内容	第1回：オリエンテーション 第2回：生活科の授業の模擬授業の進め方、指導案の作り方 第3回：模擬授業1 1年生の内容の指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション1 入学 第4回：模擬授業2 1年生の内容の指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション2 工作 第5回：模擬授業3 1年生の内容の指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション3 学校探検 第6回：模擬授業4 1年生の内容の指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション4 秋探検 第7回：模擬授業5 1年生の内容の指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション5 体の遊び 第8回：模擬授業6 2年生の内容の指導に視点を定めての模擬授業とリフレクション1 春探検 第9回：模擬授業7 2年生の内容の評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション2 町探検 第10回：模擬授業8 2年生の内容の評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション3 仕事 第11回：模擬授業9 2年生の内容の評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション4 昔の暮らし 第12回：模擬授業10 2年生の内容の評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション5 まとめ 第13回：学習指導要領の解説 理念 第14回：学習指導要領の解説 理科・社会科・総合的な学習の時間との接続 第15回：学習指導要領のまとめ
授業の進め方	授業は、単なる一方向の講義ではなく、学生同士のディスカッションや学生が主体となった授業計画作成、模擬授業などのアクティブラーニングを通して進める。また、生活で学習する内容を深く理解するため、学習指導要領の解説書を読み解く。学生には、授業への積極的な参加と、疑問点について質問する姿勢が求められる。
能動的な学びの実施	模擬授業は、授業構想から学習指導案の作成、教材やワークシートの準備、授業などを、数人のグループで行う。授業時間以外にも、グループで活動する必要がある。
授業時間外の学修	模擬授業について、グループで集まって準備やリハーサルを行うことを求める。
教科書・参考書	教科書：「小学校学習指導要領解説 生活科編」、文部科学省HPからダウンロードする。 教科書：小学校生活科1～2年の検定教科書（授業開始後に取り寄せます）。その他、適宜プリントを配布する。
成績評価方法と基準	模擬授業などの実技（20%）、指導案などの提出物（50%）、授業への取り組み（20%）、定期テスト（10%）を総合的に評価する。また教職課程の中核科目であることから、服装・髪型・髪色・受講態度も総合的に判断する。

2023年度

課題等に対するフィードバック	評価点がつけたレポート、学習指導案を授業中で回覧・返却し、解説する。
オフィスアワー	Campus Squareを参照。
留意事項	<p>小学校教諭一種免許状取得のための必須科目である。</p> <p>初等教科教育法（生活）を受講する際、あわせて「生活」を受講することが望ましく、両方受講しているものとして授業を進める。ただし副免許では「生活」は受講必須ではない。</p> <p>5回以上休んだばあい、いかなる理由（新型コロナ、インフルエンザ、忌引き、部活動、教育実習、交通機関の遅延など）があっても単位を与えない。</p>
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業の進め方：オンラインでの講義ののちに、学生独自の作業と発表を行う。発表はzoomでのオンライン配信か動画の作成で行う。</p> <p>成績評価方法と基準：小テスト、発表の様子と資料を総合して評価する。メールとzoomなどを使って、随時指導する。</p>